

# フィルム汚れ防止壁紙

EVAL® BARRIER CLOTH



## 1. 汚れが付きにくく、耐薬品性と抗菌性にも優れる

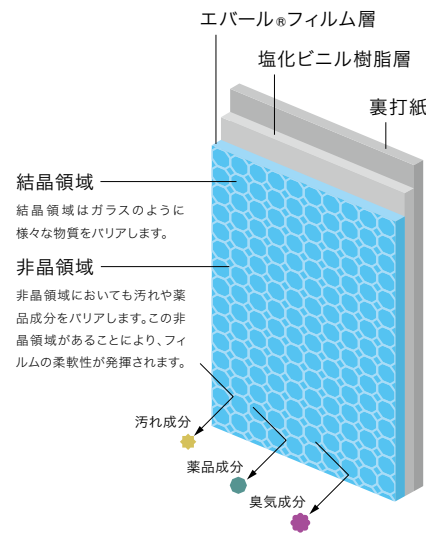
水拭きや中性洗剤を使用して汚れを拭き取ることができます。また、耐薬品性や抗菌性にも優れているので、メンテナンスしやすく清潔な空間をキープすることができます。

## 2. においをバリアする防臭効果

表面のエパール®フィルムが臭気成分をバリアして、壁紙へのにおいの吸着を防ぎます。壁紙に臭気が染みつきにくく、においの再放散も抑えます。

## 3. 表面が強く、キズがつきにくい

強度に優れたエパール®フィルムの効果で、物がぶつかった時に起こりやすい壁紙表面のキズや剥がれを防止します。



### ■ 耐汚染性試験結果

各種汚染物質に対する24時間後の汚れ防止性能を評価しています。

汚染物質	フィルム汚れ防止壁紙			一般ビニル壁紙		
	水	中性洗剤	アルコール	水	中性洗剤	アルコール
コーヒー	◎	◎	◎	△	△	△
醤油	◎	◎	◎	×	△	△
ソース	◎	◎	◎	××	×	×
オレンジジュース	◎	◎	◎	○	◎	◎
水性ペン	○	◎	◎	×	×	×
クレヨン	△	◎	◎	××	××	××
油性ペン	××	×	◎	××	××	××
口紅	△	◎	◎	××	×	××

[試験方法] 壁紙工業会規定 汚れ防止壁紙性能試験に準じ、汚染物質については当社基準による。  
[評価基準] JIS L 0805に定める汚染用グレースケールを用い、汚染度合いを評価する。  
◎: 5級 汚れが残らない ○: 4級 ほとんど汚れが残らない  
△: 3級 やや汚れが残る ×: 2級 かなり汚れが残る  
××: 1級 汚れが濃く残る

### ■ 抗菌性能比較表

規定値である[<0.63]の性能を有しています。

	菌A		菌B		菌C	
	接種直後	24時間後	接種直後	24時間後	接種直後	24時間後
フィルム汚れ防止壁紙	1.2×10 <sup>4</sup>	<0.63	1.1×10 <sup>4</sup>	<0.63	1.2×10 <sup>4</sup>	<0.63
ポリエチレンフィルム	1.2×10 <sup>4</sup>	1.5×10 <sup>6</sup>	1.1×10 <sup>4</sup>	3.6×10 <sup>4</sup>	1.2×10 <sup>4</sup>	7.6×10 <sup>4</sup>

[試験方法] 壁紙工業会規定 抗菌性能試験に準ずる。

### ■ 耐薬品性試験結果

各種薬品に対する24時間後の耐薬品性能を評価しています。

薬品名	フィルム汚れ防止壁紙	一般ビニル壁紙
次亜塩素酸ナトリウム(6%)	◎	○
無水エタノール(99.5vol%)	◎	◎
アンモニア水(25%)	◎	◎
過酸化水素水(3.5w/v%)	◎	◎
ポビドンヨード(7%)	△	×
塩酸(9.5%)	○	△
ベンザルコニウム水溶液(10%)	○	△
ホルマリン液(37%)	◎	◎
クレゾール石鹼液(3%)	◎	◎
シンナー(原液)	◎	○
ルゴール液(原液)	○	×
アクリノール(原液)	○	×
MEK(原液)	◎	△

[試験方法] JIS K 6902Bに準じ、汚染物質については当社基準による。  
[評価基準] 色相変化および状態変化により総合評価を行う。  
色相変化: JIS L 0805に定める汚染用グレースケールを用い、汚染度合いを評価する。  
状態変化: 目視により外観の状態変化を評価する。  
◎: 変化なし ○: 軽微な変化 △: 変化あり ×: 明らかな変化

### ■ 汚れ落ち性能比較



[試験方法] 壁紙表面にクレヨンで書き込み、エタノールを用いて拭き取りを行った。

※上記の試験結果は測定値であり、保証値ではありません。

